

総務常任委員会記録

令和4年9月13日（火）午後3時18分～午後3時25分（9階903会議室）

○出席委員（9名）

委員長	梅津 一匡
副委員長	根本 雅昭
委員	石原洋三郎
委員	高木 克尚
委員	小松 良行
委員	村山 国子
委員	小野 京子
委員	黒沢 仁
委員	宍戸 一照

○欠席委員（なし）

○案 件

- 1 行政視察について
- 2 その他

午後3時18分 開 議

（梅津一匡委員長） 総務常任委員会を再開いたします。

議題は、お手元に配付のとおりです。

行政視察についてを議題といたします。

初めに、資料1、行政視察先一覧表をご覧ください。前回の委員会におきまして、埼玉県戸田市、愛知県豊橋市、兵庫県神戸市におけますそれぞれの自治体における視察先の主な取り組み（調査項目）に係る視察につきましてご議決をいただきました。また、この視察先の主な取り組み（調査項目）に係る詳細な聴取内容につきましては、視察先との調整が必要なことから、正副委員長手元において調整をさせていただき、その調整が整い次第、お示しをさせていただく旨、ご了承いただいたところがあります。このたび視察先の主な取り組み（調査項目）に係る詳細な質問事項につきまして、各視察先との調整が整いましたので、ご報告をさせていただきます。

初めに、資料2、行政視察調査依頼事項（埼玉県戸田市）をご覧ください。括弧書きの各調査項目（1）から（3）、それぞれの下段に各質問事項①からというものをそれぞれ記載させていただいて

おりますが、一例で申し上げますと、(1)、戸田市防災基本条例については、①、条例を制定するに至った経緯や背景について、③、条例制定による市民、事業者等の防災・減災意識の向上や自助・共助の推進効果について、またその効果に係る事例について、④、条例制定後における今後の課題、また戸田市における市民等の防災意識啓発に係る課題などについて聴取してまいりたいと考えております。

次に、資料3、行政視察調査依頼事項(愛知県豊橋市)をお開きください。構成は戸田市と同様でございますが、一例で申し上げますと、(1)、とよはし防災リーダー養成講座についてというところでは、①、養成講座を実施するに至った経緯や背景(実施理由)について、③、養成講座受講者を高校生以上としている理由について、若年者に対する教育ということです。⑥、養成講座(防災リーダー等養成)実施による市民等の防災、減災意識の向上や自助、共助の推進効果について、またその効果に係る事例などについて聴取をしてまいりたいと考えております。

次に、資料4をお開きください。行政視察調査依頼事項(兵庫県神戸市)でございます。構成は先ほど来と同様でございますが、一例を申し上げます。(1)、地区防災計画制度の運用及び地区防災計画策定の促進手法等については、①、神戸市における地区防災計画制度の概要及びその運用方法などについて、②、192地区で結成されている防災福祉コミュニティのうち、約150地区で地区防災計画が作成されるに至った、その計画作成促進手法、市による計画作成支援及びその内容等について、また(2)といたしましては、地区防災計画の修正(見直し)事例について、それら修正に至った経過、理由及び手法等では、①、主な計画修正事例について、その修正に至った経過及び修正内容、また計画修正にあたっての市による支援や助言等の内容について、②、地区防災計画の修正、見直しにおける課題などについて聴取をしてまいりたいと考えております。

以上、それぞれの自治体における各調査項目は、いずれも市民等の方々の防災、減災意識の高揚や自助、共助の推進に資する取組であり、それぞれの調査項目につきまして、実施によるその効果や事例などについて聴取し、本委員会の調査に資する観点から、これら行政視察調査依頼事項を作成させていただいたところでありますが、委員の皆様よりご意見等はございますでしょうか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(梅津一匡委員長) ありがとうございます。

それでは、行政視察につきましては、そのように進めさせていただきます。

それでは、次にその他を議題といたします。

正副委員長からは以上となりますが、そのほか委員の皆様から何かございますでしょうか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(梅津一匡委員長) それでは、以上で総務常任委員会を終了いたします。

午後3時25分 散 会

総務常任委員長 梅 津 一 匡